

金融リテラシー調査からみた京都人の特徴

福井銀行 京都支店
阪井 靖博

自己紹介

1967 (昭和 42) 年 6 月生まれ、49 歳
 福井県大野市 (小京都「越前おおの」、人口 3.5 万人) 出身
 平成 2 年 3 月 新潟大学法学部卒
 平成 2 年 4 月 福井銀行入行 (入行歴 26 年)
 平成 28 年 3 月 福井銀行京都支店着任 (京都居住 9 か月)
 家族構成: 父、母、妻、長女 (大 2)、長男 (高 3)、次男 (中 1)
 趣味: 野球観戦 (愚息入部シニアリーグの (なんちゃって) 審判もやっています)

1. 「金融リテラシー調査」とは

金融広報中央委員会 (事務局 日本銀行) が個人の金融リテラシー (お金の知識・判断力) の現状把握を目的として、全国 18~79 歳の個人 25,000 人を対象に 2016 年 2~3 月にインターネットによるアンケート方式で実施した、わが国初の大規模調査 (以下、出所: 金融広報中央委員会「金融リテラシー調査」の結果)

2. 例えば、こんな設問がありました

(1) 「金融知識・判断力」に関する正誤問題

	設 問	正答率 (%)
家計管理	問 A 家計の行動に関する次の記述のうち、適切でないものはどれでしょうか。 ① 家計簿などで、収支を管理する ② 本当に必要か、収入はあるかなどを考えたうえで、支出を するかどうかを判断する ③ 収入のうち、一定額を天引きにするなどの方法により、貯蓄を行う ④ 支払を遅らせるため、クレジットカードの分割払を多用する	京都 57.7 全国 55.1
生活設計	問 B 一般に「人生の 3 大費用」といえば、何を指すでしょうか。 ① 一生涯の生活費、子の教育費、医療費 ② 子の教育費、住宅購入費、老後の生活費 ③ 住宅購入費、医療費、親の介護費	京都 51.7 全国 47.6
金融知識	問 C 金利が上がっていくときに、資産の運用 (預金等)、借入れについて適切な対応はどれでしょうか。 ① 運用は固定金利、借入れは固定金利にする ② 運用は固定金利、借入れは変動金利にする ③ 運用は変動金利、借入れは固定金利にする ④ 運用は変動金利、借入れは変動金利にする	京都 44.2 全国 43.9
金融知識	問 D 10 万円の借入れがあり、借入金利は複利で年率 20% です。返済をしないと、この金利では、何年で残高は倍になるでしょうか。 ① 2 年未満 ② 2 年以上 5 年未満 ③ 5 年以上 10 年未満 ④ 10 年以上	京都 39.7 全国 40.6

【正答】問 A ④、問 B ②、問 C ③、問 D ②

(2) 「行動特性・考え方等」に関する問題

		設 問 ※ 回答欄に併記された数値＝回答比率 (%)
損失回避傾向	問 A	10万円を投資すると、半々の確率で2万円の値上がり益か、1万円の値下がり損のいずれかが発生するとします。あなたなら、どうしますか。 ① 投資する 21.4 ② 投資しない 78.6 (京都 76.5)
	問 B	類似する商品が複数あるとき、自分が「良い」と思ったものよりも、「これが一番売れています」と勧められたものを買うことが多い ① あてはまる (どちらかといえば、あてはまる) 15.0 (京都 11.2) ② どちらともいえない 43.4 ③ あてはまらない (どちらかといえば、あてはまらない) 41.6
横並び行動	問 C	お金を必ずもらえるとの前提で、(1) 今10万円をもらう、(2) 1年後に11万円をもらう、という2つの選択があれば、(1)を選ぶ ① あてはまる (どちらかといえば、あてはまる) 47.1 (京都 46.8) ② どちらともいえない 17.8 ③ あてはまらない (どちらかといえば、あてはまらない) 35.1
	問 D	あなたの金融全般に関する知識は、他の人と比べて、どのようなレベルにあると感じていますか。 ① とても高い (どちらかといえば高い) 12.5 (京都 13.9) ② 平均的 44.8 ③ とても低い (どちらかといえば低い) 39.9 ④ わからない 2.8
近視眼的行動		
金融知識に関する自己評価		

3. 調査結果

(1) 金融知識・判断力に関する京都人の特徴

	正誤問題の正答率ランキング (正答率 %)			
	全体	18~29歳	30~59歳	60~79歳
京都府	3位 (58.2)	6位 (46.6)	1位 (61.6)	41位 (59.3)
滋賀県	13位 (56.5)	19位 (43.3)	16位 (55.9)	5位 (65.6)
大阪府	38位 (54.1)	23位 (42.2)	28位 (54.6)	39位 (59.5)
福井県	6位 (57.7)	3位 (49.5)	28位 (54.6)	4位 (66.0)
全国平均	(55.6)	(42.9)	(55.3)	(62.6)

- ✓ お金の知識は全国3位で、賢く、しっかり者
参考: 1位 奈良 (60.5)、2位 香川 (59.4)、4位 岡山 (58.0)、5位 鹿児島 (57.9)
- ✓ 知識レベルの割には謙虚 (奥ゆかしい) ! ?
- ✓ 30~59歳が特に賢い (全国1位)
- ✓ 18~29歳も相対的に賢いが、60~79歳はそれほどでもない! ?
自信過剰な高齢者は、特殊詐欺 (オレオレ詐欺) などのトラブルに引っかかりやすい

(2) 行動・考え方に関する京都人の特徴

- 緊急時に備えた資金を確保している人の割合が多い 58.3 (全国比+3.4)
- 1か月の支払を把握している人の割合が多い 75.5 (+3.4)
- 老後の生活費について資金計画をたてている人の割合が多い 38.8 (+3.2)
- 借入れ時に他の商品と比較した人の割合が多い 60.4 (+6.8)
- 資金運用を行う際に他の商品と比較した人の割合が多い 67.1 (+4.0)
- 株式を購入したことがある人の割合が多い 36.6 (+5.0)
- 商品性を理解せずに投資信託を購入した人の割合が少ない 28.1 (▲4.1)

- ✓ 京都人は「ケチ」と言われている?!が、実は「堅実派」
- ✓ 消費者ローンを利用している人、お金を借り過ぎていると感じている人の割合も少なく、銀行からすれば商売しにくい! ?

おわりに

なんだかんだいっても、京都人は賢く奥ゆかしい!。自慢できる性格ですよ・・・。

◆講演テーマ

「派遣業から広告代理店への転職」

◆講演者プロフィール

エン京都株式会社 営業 青島佳おり

1992年6月 静岡県磐田市生まれ

2015年3月 立命館大学 文学部 日本文学専攻 卒業

2015年4月 人材派遣会社 総合キャリアオプション(浜松町オフィス)に営業として入社

2016年3月 自己都合により退職

2016年5月 現在のエン京都株式会社(広告代理店、エン・ジャパン関連会社)へ
営業として中途入社

現在に至る

◆エン京都株式会社

代表取締役：中川達也

業種：広告代理店

商材：日本最大級の転職サイト「エン転職」

備考：2016年よりプロサッカーチーム「アミティエ SC 京都」の代理店に

◆エン転職

- ・コンセプト「転職は慎重に」
- ・日本最大級の情報数を誇る転職サイトであり、全国の中小企業の求人も多数掲載中
- ・サイト登録者数は532万人(2016年11月末時点)
- ・女性が活躍する社会の実現を目指し女性歓迎の求人サイト「エン転職 woman」とも提携
- ・SNS,モデルプレスといったサイトとの提携効果によって月7万単位で会員増員中

◆派遣会社と広告代理店の違い

- ・派遣会社／派遣スタッフの現状
- ・非正規雇用／正規雇用

◆広告代理店で働く身としての今後の目標

- ・「提案営業」として
- ・求職者に「適正情報」の開示

平成 29 年 1 月 26 日(木)

三縁の会

『きっかけと魅力』

よしはら たつや
吉原 達也

○自己紹介

平成 2 年 1 月生・京都市出身

京都府立北嵯峨高等学校を卒業し、平成 20 年京都産業大学法学部に入学

在学時代は、所功教授(現：名誉教授・日本法制史)のゼミに所属

また、学生自治会『志学会』の機関である「執行委員会」に在籍し、平成 22 年 12 月から 1 年間『執行委員長』を務める。

平成 24 年 3 月、京都産業大学法学部を卒業し、同年 4 月から和装元卸の久保商事株式会社に入社し、現在に至る。

平成 26 年 12 月、京都産業大学同窓会評議員に就任し、現在に至る。

○これまでの生活を通じて感じた『きっかけと魅力』

- ・ケース 1 大学の同窓会活動
『なぜ、みんな同窓会活動に参加しないのだろうか?』
- ・ケース 2 和装
『なぜ、みんな着物をもっていないのだろうか?』

○私なりの結論?

- ・「きっかけ」がなければ、持つことも参加することもない
- ・「きっかけ」があっても、「魅力」がなければ、使い続けたり、参加し続けることは難しい